

職員数 16 回収数 16 割合 100%

	チェック項目	はい	いいえ	未回答	工夫している点(○) 課題や改善すべき点(●)など	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容または改善目標
環境 体制 整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	10	6	0	●部屋が狭いと感じる活動がある。 ●遊戯室がもっと欲しいがクラスごとに使う時間を分けて使用している。 ●つくし利用児の訓練でさくらのプレイルームを貸して頂いている。	部屋については活動内容によって他施設を利用したり、アリーナなどの広いスペースで活動したりして限られた場所の中で調整しながら活動を行っている所である。
	② 職員の配置数は適切であるか	5	9	2	●足りないと思う時がある。 ○朝に調整している ●人数が足りないと感じる場面がある。 ●有休休暇を取得しづらい ギリギリ感あり。 ●つくし・たんぽぽのタイプの違う利用児をOT一人で訓練している。	働き方改革によって、職員の休みの保障や業務量の調整などを行っている所である。また、お子さんたちの中で個別の対応が必要な場合の職員の確保、保護者支援の時間の保証など課題もある。OTについては、児童発達支援センターの一元化を踏まえ、対象児や訓練回数などを調整していく予定である。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	12	4	0	○パーテーションを使用し、空間分けをしている。 ●子どもにとって情報量が多い場面あり。 ●視覚的手掛かりが少ない場面あり。 ○コロナ後再び行えるようになった。 ○共同スペースが多いが工夫していると思う。	お子さんたちの特性を配慮しながら情報を整理して、視覚の手掛かりをもとにお子さん達がよりわかりやすい環境を提供できるように今後も取り組んでいきたい。
	④ 生活空間は、生活で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	11	4	1	●トイレの換気がもっとできるといい。臭いがこもる。 ●クールダウンできる場所の確保。 ●時々所々不衛生。でも掃除は業者さんに精一杯やってもらっていると思う。	トイレについては、窓がなく空気の流れが滞りがちになる。現在はサーキュレーターを利用して対応している。上部に換気口も設置しており、空気の循環できるようにしている。
業務 改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	15	1	0	●気づいた職員のみ	今後は、職員一人一人が参画できるよう努力していく。

職員数 16 回収数 16 割合 100%

		チェック項目	はい	いいえ	未回答	工夫している点(○) 課題や改善すべき点(●)など	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容または改善目標
業務 改善	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	16	0	0	○していきたい	
	⑦	事業所向けの自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	14	1	1	○します	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	11	0	5		
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	13	3	0		
適切 な支 援の 提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	15	1	0	●子どものニーズをいかに反映させるかが課題	配置されている児童発達支援管理責任者が、現場でのお子さんの様子を確認し保護者とのニーズと照らし合わせながら計画を立てている所である。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	15	0	1		

職員数 16 回収数 16 割合 100%

	チェック項目	はい	いいえ	未回答	工夫している点(O) 課題や改善すべき点(●)など	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容または改善目標
適切な支援の提供	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	14	2	0	●具体的に欠ける項目がある。	どの部分を書けているか検証を行いながら児童発達支援計画の内容の充実を図っていきたい。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	13	1	2	●支援と計画に乖離がある。	支援計画については内容に乖離がある場合はその都度見直しを行って行く必要がある。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	16	0	0		
	⑮ 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	16	0	0		
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	13	2	1	●職員の人数で難しい時がある。	今後の課題として活動内容も含め検討していく。
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	15	0	1		
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。	14	1	1	●クラス内だけで行っている。	その日の活動や様子については夕礼で全職員で共有している。反省は必要に応じて他の職員も一緒に振り返りを行うことを実行していきたい。

職員数 16 回収数 16 割合 100%

		チェック項目	はい	いいえ	未回答	工夫している点(○) 課題や改善すべき点(●)など	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容または改善目標
適切な支援の提供	⑱	日々の支援に関して記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげていけるか	15	1	0	●個人差がある。	記録の内容について今一度整理し、支援の検証・改善につながるようにしていくこととする。
	⑲	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	15	1	0		
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最も心ざわしいものが参画しているか	12	3	1	●できるだけ全員の意見を集約できるようにやり方を検討中 ○もっともと言われると自信が無いが努力はしている。	サービス担当者会議には状況に精通したものが参画できるようにしているところである。必要に応じて会議を調整している。
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	15	1	0		
	㉒	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	11	5	0		
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	10	1	5		
	㉔	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	15	0	1		

職員数 16 回収数 16 割合 100%

	チェック項目	はい	いいえ	未回答	工夫している点(○) 課題や改善すべき点(●)など	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容または改善目標
関係 機関 や保 護者 との 連携	②⑥ 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	14	1	1		
	②⑦ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	9	5	2	●これからかと思う。	今年度は発達支援センター主催のPECSとティーチャーズトレーニングを受講した。今後更に他の児童発達支援事業所や発達支援センターなどの専門機関と連携を深めていきたい。
	②⑧ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	16	0	0	○パーテーションを使用し、エリア分けをしている。 ●情報量が多い場面あり。 ●視覚的手掛かりが少ない場面あり。 ○交流保育をコロナ後再び行えるようになった。	お子さんたちへの情報については、構造化を行い、より分かりやすい環境を提供している。情報量については整理しながら、お子さんにとってよりわかりやすく取り組めるように写真や絵カードも取り入れながら支援を今後も行っていきたい。
	②⑨ (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	11	3	2		
	③⑩ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	16	0	0		
	③⑪ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	14	0	2		

職員数 16 回収数 16 割合 100%

		チェック項目	はい	いいえ	未回答	工夫している点(O) 課題や改善すべき点(●)など	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容または改善目標
保護者への説明責任等	③②	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	14	1	1	●はじめにお話しとしてはするが、必要に応じて説明を求められることがある。	年度初めに保護者の方に向けてお伝えをしている。場合によっては個別にお話しすることもある。
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	16	0	0		
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	15	1	0	●保護者と直接お話しできる機会の確保	電話での対応や保護者の方の来所時に必要に応じ個別にて対応している。
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	16	0	0		
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	16	0	0		
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	15	1	0	○文面にはしていないが日々話はしている。	

職員数 16 回収数 16 割合 100%

		チェック項目	はい	いいえ	未回答	工夫している点(○) 課題や改善すべき点(●)など	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容または改善目標
保護者への説明責任等	③⑧	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	16	0	0		
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	14	1	1	●視覚的支援や感覚統合的視点などまだまだできることはあると思う。	さらに意識を持ってより具体的な支援につなげていきたい。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	15	0	1		
非常時の対応	④①	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	15	1	0		
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	16	0	0		
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	16	0	0		
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	16	0	0		
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	16	0	0		
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	16	0	0		

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年3月1日

事業所名 各務原市福祉の里つくし

職員数 16 回収数 16 割合 100%

		チェック項目				工夫している点(○) 課題や改善すべき点(●)など	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容または改善目標
			はい	いいえ	未回答		
非常時の対応	④	どのような場合にもやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	16	0	0		